

2025 表現遊びウィーク

表現遊びウィークでは、各年齢が子どもの興味や発達に合わせて色々な表現遊びを楽しみました。保育者は、繰り返しの言葉が楽しめる絵本を題材にしたり、子どもたちが思わず体を揺らしてみたくなるような大きな振りや豊かな表情で子どもたちに働きかけたり、イメージを広げる楽しさを感じられるように子どもたちと一緒に表現遊びを楽しみました。子ども一人一人が自己発揮し自分なりの表現を楽しんでいる様子を紹介します。

0歳児

大好きな「おたまじゃくし体操」の音が聞こえてくると自然と体が動き出す子どもたち。保育者の動きに興味津々で、真似をしながらリズムに乗って体を動かしたり鈴やマラカスなど楽器の音に触れたりして全身で表現することを楽しみました。



1歳児

絵本「だるまさん」や「おおきなおいも」のお話の中のだるまさんや動物たちになりきって「だるまさんが…どて!」「うんとこしょ・どっこいしょ」と、保育者と一緒に元気に声を出したり体を動かしたりしながらなりきり遊びを楽しみました。

2歳児

見立てやつもり遊びが大好きな子どもたち。自分でやりたい役を選び、大好きなプリンセスや忍者、運転手さんに、お風呂屋さん色々な役に変身！役になりきっている子どもたちは、保育者と一緒に台詞を言ったり全身を動かしたりすることを楽しみました。

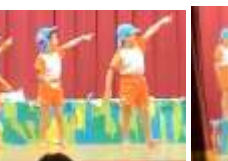
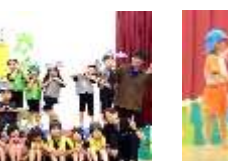


3歳児

絵本「3匹のヤギのがらがらどん」のオペレッタをしました。自分たちで役を選び、トロールとヤギの気持ちになりきって、振りや台詞を考える子どもたち。表情や細かい手の動きなど、役になりきっているからこそその表現で演じることを楽しみました。歌・合奏では、友だちと一緒に歌を歌う楽しさや音を合わせて楽器をならす楽しさを味わいました。オペレッタや歌・合奏を通して、『友だちと一緒にするって楽しい』気持ちを味わった子どもたちです。

4歳児

絵本「10ぴきのかえる」の劇遊びをしました。子どもたちで話し合いながら役を決めました。絵本を元に友だちとイメージを共有することで、役の気持ちを考えながら自分たちで踊りや台詞を考え、友だちのよさに気づきながら、同じ役のグループの友だちと力を合わせることの楽しさや大切さが感じられた劇になりました。歌・合奏では、いろいろな楽器を演奏し友だちとリズムを合わせてひとつの音が合わさる心地よさを味わいました。



5歳児

絵本「わんぱくだん」を題材に園外保育に出かけ、松保地域の良さを発見してきた子どもたち。青島・山王さん・出会いの森・砂丘など、地域に愛着を持ち、きりん組オリジナル劇を創作しました。イメージを広げながら友だちとアイディアを出し合ったり、気持ちを考えたりしました。時には意見がぶつかることもありましたが、一つの目標に向かい友だちと協力しながら自分たちの劇を作り上げる喜びを感じた子どもたちでした。

